

# 平成31年度 スポーツ課事業計画

## I 基本方針

本市の社会体育振興の基本は、第5次碧南市総合計画(2010-2020)のキャッチフレーズである「ひとのわで 楽しさつくる みなとまち へきなん」にふさわしい健康都市を築きあげることにある。具体的には平成26年度に策定したスポーツ推進計画(2015-2024)に沿って、市民の誰もが気軽に集い、楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目標とする。

市民の要望に応じた身近な施設の整備と、主体的、継続的にスポーツに親しみながら意識的な健康づくりに取り組めるように情報の提供と指導体制の充実に努める。

## II 施策

市民一人ひとりが心身ともに健康で潤いのある日常生活を送るため、生涯スポーツ、競技スポーツ及びレクリエーションの普及・振興に努め、スポーツ活動の日常化を図るため以下の事業を開催し、碧南市スポーツ推進計画を推進する。

碧南市スポーツ推進計画のスローガン

**スポーツで 元気をつくる 健康都市 へきなん**

**～ 目指そう週一回 スポーツ実施率60% ～**

## 「元気ッス!運動」の推進

### 1 「する」元気ッス! ～スポーツをすることで、からだを元気にしましょう。～

#### (1) スポーツをする機会の創出

いつでもだれでも気軽に各自の興味・関心や年齢・体力・技術に応じて継続的にスポーツに親しむことができるように努める。

チャレンジデー2019へ参加する。対戦相手：埼玉県秩父市

新規事業として部活動支援事業を実施する。4種目で実施予定。

#### (2) スポーツイベントや大会の開催によるスポーツ人口の拡大

秋季市民体育大会(9月～11月 軟式野球等16種目)、へきなんマラソン、市民駅伝大会等を実施する。

### 2 「観る」元気ッス! ～スポーツを観ることで、心を元気にしましょう。～

#### (1) スポーツ観戦による精神的高揚と技術的向上

全国大会や企業クラブチームによる試合などのより高い技術のスポーツを観戦できる機会の増加に努める。また、企業と連携を図り、東京2020オリンピック・パラリンピックを意識した事業の展開を推進する。

### 3 「学 ぶ」元氣ッス！ ～スポーツの基礎を学んで、頭脳を元気にしましょう。～

#### (1) 健康づくり講座やスポーツ教室等の開催による健康運動の推進

初心者向けの各種スポーツ教室・講座を開催しスポーツ人口の拡大を図る。平成31年度は、教室・講座をより魅力あるものに積極的に見直しを行うと共にへきなん総合型スポーツクラブの自主教室振興を図るため、近隣市の状況を踏まえ、従来1回300円であった受講料を400円に改定する。

ア 昼間教室：バドミントン、水中ウォーキング、らくらくアクア、卓球（硬式、ラージボール）、親子体操&ママエアロ教室（水曜コース・金曜コース）

イ 夜間教室：太極拳、バドミントン、テニス、ソフトバレーボール、ヨガ

ウ 子供教室：バスケットボール、ジュニアソフトテニス、空手、剣道、柔道、水泳、新体操、陸上スポーツ、ヨット、卓球、キッズ！ニュースポーツ

#### (2) スポーツ推進委員の充足と活動機会の増加

各種研修会に参加し、スポーツ推進リーダー、コーディネーターとして資質の向上を図る。また、地域におけるスポーツ活動の普及・振興を図る。

### 4 「極める」元氣ッス！ ～スポーツの技術や指導方法を極めて、みんなで元気にしましょう。～

#### (1) 市独自のスポーツ選手の育成と支援

スポーツ関係団体の助成、スポーツ選手強化事業（碧南市体育協会委託事業）としてジュニア育成普及活動や都道府県研修記録会の実施を図る。

#### (2) 市独自のスポーツ指導者の育成と支援

各スポーツ団体等で実施する指導者講習会を支援し、参加を促進する。

#### (3) 全国大会等への出場に対する奨励金制度の充実

競技力の向上及び普及を図るため、全国大会等へ出場する選手に奨励金を支給する。

### 5 「支える」元氣ッス！ ～スポーツの環境を整え、地域で支えて元気にしましょう。～

#### ○もので支える

#### (1) スポーツ施設の効果的な整備の促進

新たなスポーツの掘り起こしによるスポーツ機会の創出のため整備を行っている碧南緑地スポーツ施設の第1期最終年度で多目的スポーツ広場用地の整備を行う。また、港南グラウンドの老朽化により劣化した防球ネットの取替と雨水排水機能が低下している内野面の修繕整備を行う。

#### (2) 安全安心にスポーツが行える環境の整備

臨海体育館のアリーナ床面は、フローリング木材のひびや割れがみられ、運動中の突き刺さり事故が懸念されるため、不具合の有るフローリングの入替えとウレタン樹脂塗装を全面的に行う工事を行う。又、夏の暑さ対策として、2号地運動広場に日除けのためのダグアウトを整備すると共に、スポーツ少年団には熱中症計を配備する。

○ひとで支える

(1) 既存スポーツ・レクリエーション団体の充実と自主活動の推進

市内で活動するスポーツ・レクリエーション団体の自主的な活動支援として、補助金を交付する。

(2) スポーツ交流の推進

海外の都市やスポーツ団体との積極的交流

スポーツ振興及び国際的相互理解を深める少年スポーツの海外派遣を支援するため、補助金を交付する。